

試験成績書

発注者 _____

施工者 _____

依頼者 株式会社クレベスト

工事件名 _____

文書番号 _____

試料採取地 _____
(試料採取年月日：2018年3月30日)

試料名 RC-40 (東京都)

試験項目 骨材試験・土質試験

2018年4月5日ご依頼された試験結果は、別紙のとおりです。

2018年4月27日 一般社団法人 日本道路建設業協会
道路試験所長 濱田 幸二



依頼番号 No.18-0013-4

※ この成績書は、ISO 9001の要求事項に基づき作成しています。

試 験 結 果 一 覧 表

依 頼 者 : 株式会社クレーベスト

試 料 名 : RC-40 (東京都)

試料採取場所 :

試 験 項 目		試 験 結 果		規 格 値 RC-40 (東京都)
粒 度 試 験	ふるい目	単位	通過質量分率 (%)	
	53.0	mm	100.0	100
	37.5	mm	95.7	95~100
	19.0	mm	57.9	50~80
	4.75	mm	15.6	15~40
	2.36	mm	10.8	5~25
すりへり減量試験		%	28.9	40 以下
P I 試 験	液性限界試験	%	NP	—
	塑性限界試験	%	NP	—
	塑性指数	I _p	NP	6 以下
安 定 化 試 験	最適含水比	%	9.7	—
	最大乾燥密度	g/cm ³	1.790	—
	修正CBR	%	88.7	40 以上

備 考 :

骨材のふるい分け試験

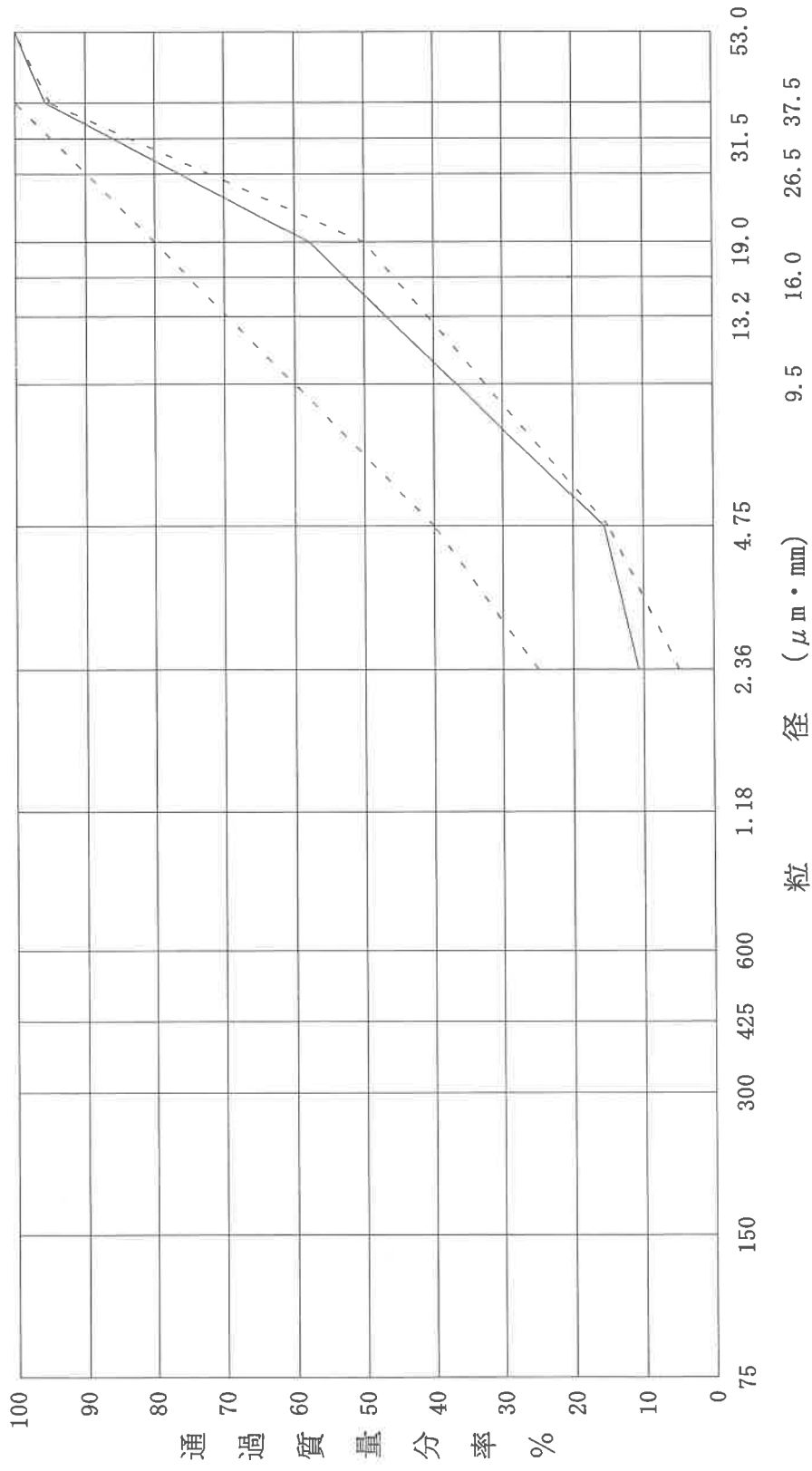
JIS A 1102

試料名	RC-40 (東京都)				
採取地					
採取日	2018/03/30	試験日	2018/04/13	試験者	根元 孝
試験結果					
ふるい目の開き	残留質量 (g)	残留質量分率 (%)	通過質量分率 (%)	規 格	
106.0 mm					
75.0 mm					
63.0 mm					
53.0 mm	0.0	0.0	100.0	100	
37.5 mm	461.0	4.3	95.7	95 - 100	
31.5 mm					
26.5 mm					
19.0 mm	4075.0	37.8	57.9	50 - 80	
16.0 mm					
13.2 mm					
9.5 mm					
4.75 mm	4559.0	42.3	15.6	15 - 40	
2.36 mm	513.0	4.8	10.8	5 - 25	
1.18 mm					
600 μ m					
425 μ m					
300 μ m					
150 μ m					
75 μ m					
以下	1162.0	10.8	—	—	
計	10770.0	100.0	—	—	

No. 18-0013-4

粒度曲線図

試料名：RC-40 (東京都)



ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験

JIS A 1121

試料名	RC-40 (東京都)				
採取地					
採取日	2018/03/30	試験日	2018/04/17	試験者	根元 孝
試験条件	粒度区分	13~5			
	鋼球の数 (個)	8			
	鋼球の質量 (g)	3321			
	回転数 (回)	500			
試験結果					
① 試料の乾燥質量 (g)	5000.0				
② 1.7mmのふるい残留物の質量 (g)	3554.0				
③ すりへり損失質量 ①-② (g)	1446.0				
④ すりへり減量 ③/①×100 (%)	28.9				
JIS A 5001準用 (13~5mm)					

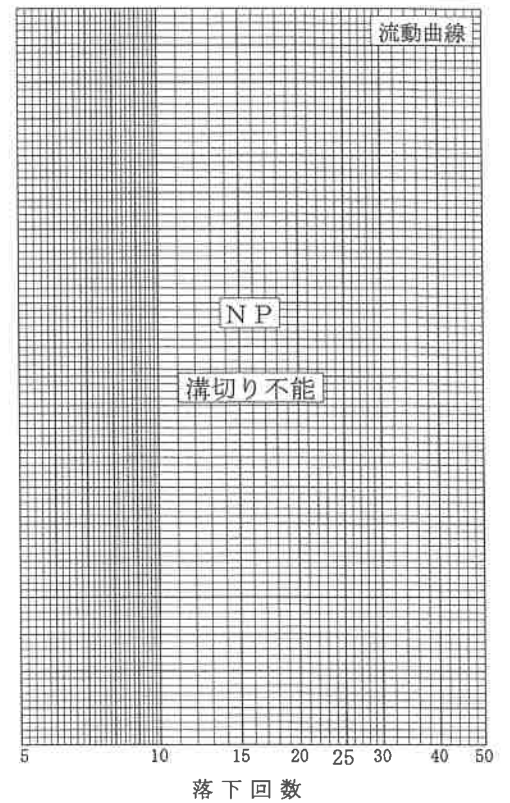
調査件名 株式会社クレーベスト

試験年月日 2018年 04月 13日

試験者 福田 嘉子

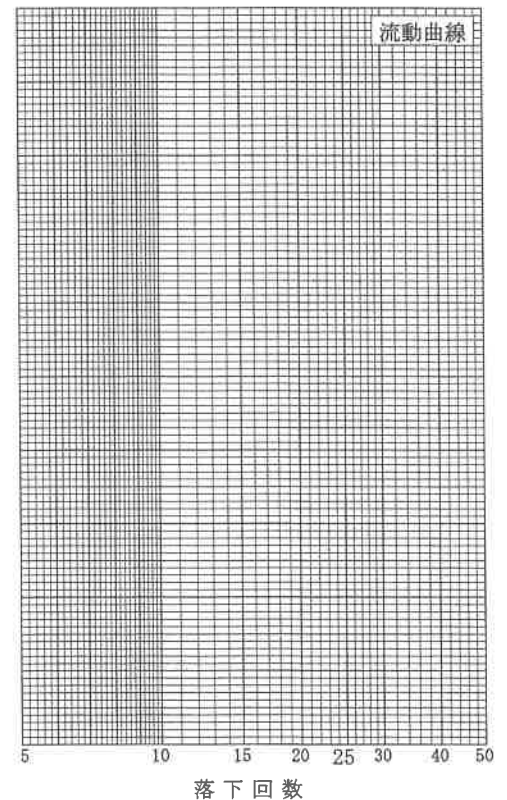
試料番号（深さ）		RC-40（東京都）	
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑性限界試験 ヒモ状にならず試験不能			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	
NP		NP	
		塑性指数 I_p	
		NP	

(%)
w
比
水
如



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
落下回数			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
塑性限界試験			
含 水 比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
	w %		
液性限界 w_L %		塑性限界 w_p %	
		塑性指数 I_p	

(%)
w
比
水
如



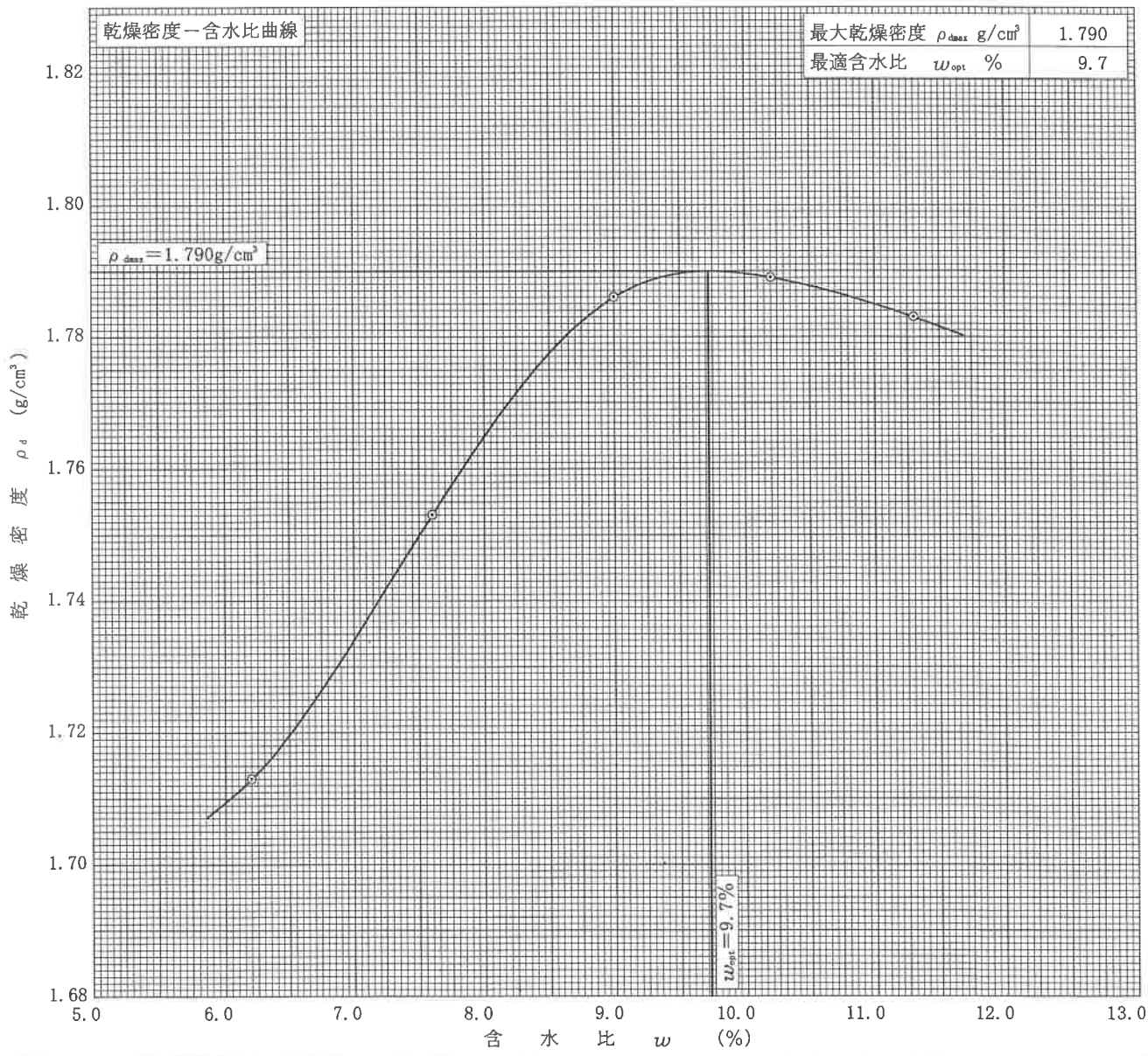
特記事項

NPの規定（例）：液性限界では、所定の溝が切れない場合や落下回数のデータが得られない場合。
塑性限界では、3mmのひも状にできない場合。

調査件名 株式会社クレバスト 試験年月日 2018年 04月 13日

試料番号 (深さ) RC-40 (東京都) 試験者 福田 嘉子

試験方法	E-b		土質名称					
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	4.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³		-	
試料の使用方法	繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ cm	45	試料調製前の最大粒径 mm		53.0	
含水比	試料分取後 w_0 %	-		突固め回数 回/層	92	モールド	内径 cm	15
	乾燥処理後 w_1 %	4.6		突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.5
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	6.2	7.6	9.0	10.2	11.3			
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.713	1.753	1.786	1.789	1.783			



特記事項 1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dmax} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

調査件名 株式会社クレベースト

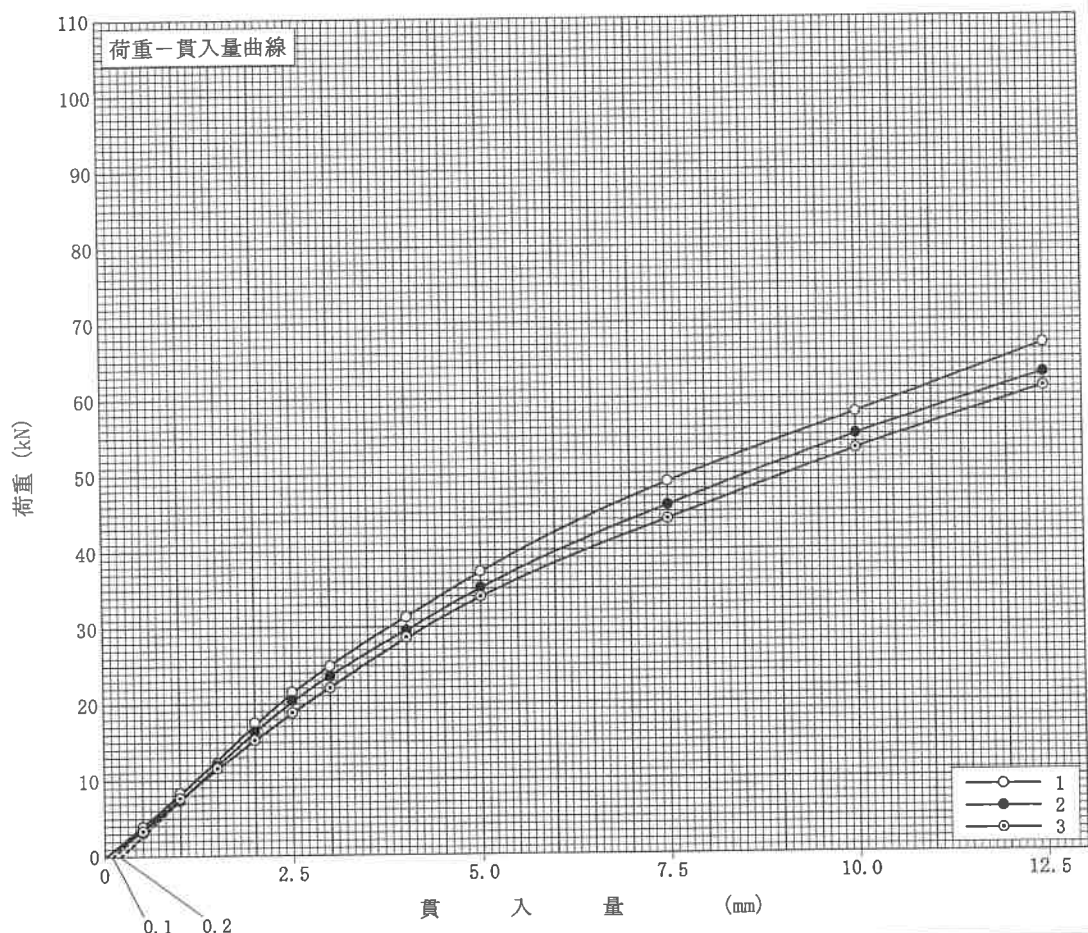
試験年月日 2018年 04月 24日

試料番号 (深さ) RC-40 (東京都)

試験者 福田 嘉子

試験方法	締固めた土、乱さな土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称			
突固め方法	E-b	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %	-		
試料の準備方法	非乾燥法、空気乾燥法	突固め回数	回/層	92	自然含水比 w_n %	-		
試験条件	水浸、非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.7		
養生条件	- 日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.790	
	4 日水浸		高さ ¹⁾	cm	12.5			
供試体 No.		1		2		3		
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	9.6		9.6		9.6	
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.793		1.779		1.784	
	後	膨張比 r_s %	0.000		0.000		0.000	
		平均含水比 w' %	12.6		12.8		12.7	
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.793		1.779		1.784	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		12.9		12.7		12.5	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		164.9		161.9		139.6	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		189.4		180.9		170.4	
	C B R %		189.4		180.9		170.4	

平均 C B R %
180.2



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.1	22.1	37.7
供試体 No.2	21.7	36.0
供試体 No.3	18.7	33.9
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 株式会社クレーベスト

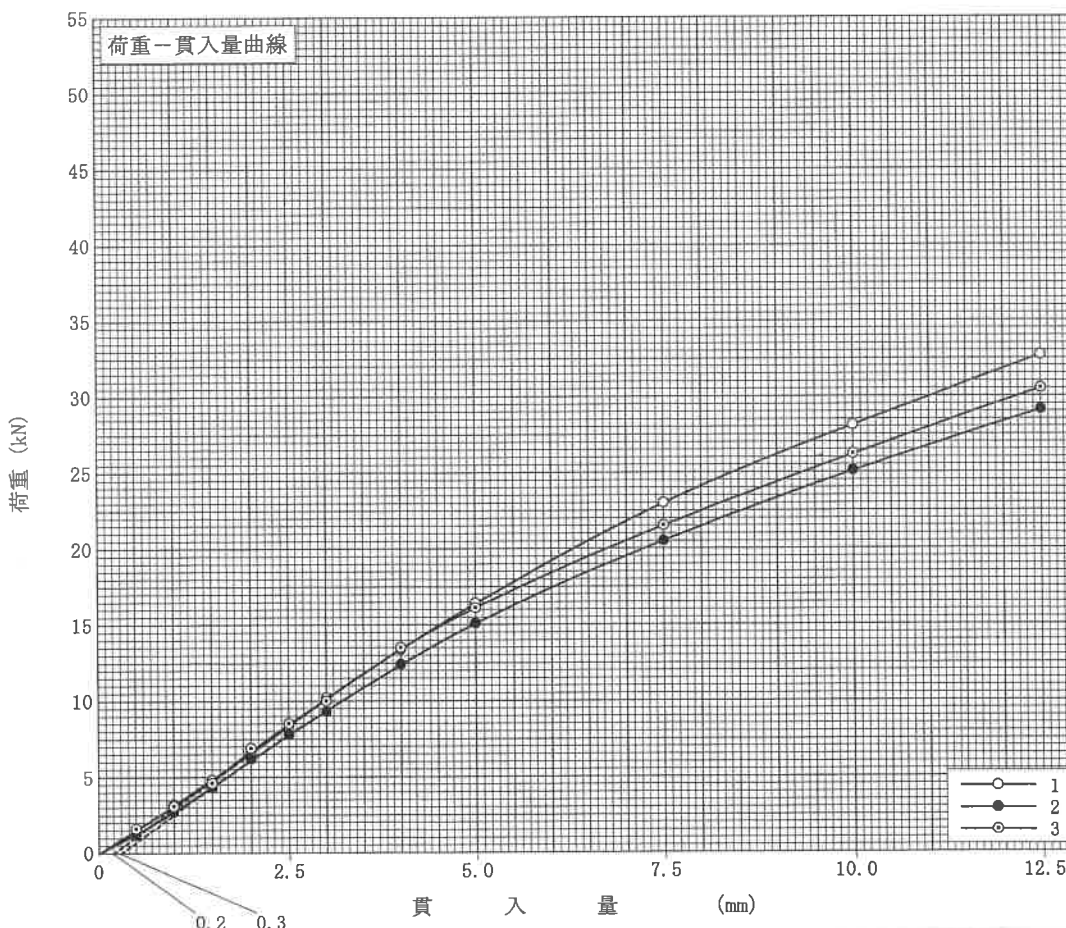
試験年月日 2018年 04月 24日

試料番号 (深さ) RC-40 (東京都)

試験者 福田 嘉子

試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	-
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数 回/層	42	自然含水比 w_n %	-
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.7
養生条件	- 日空气中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³
	4 日水浸		高さ ¹⁾ cm	12.5	
供試体 No.		1	2	3	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	9.6	9.6	9.6
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.703	1.688	1.693
	後	膨張比 r_e %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	13.7	13.9	13.6
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.703	1.688	1.693
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %		13.3	13.6	13.2
	貫入量2.5mmにおけるCBR%		67.9	64.9	67.9
	貫入量5.0mmにおけるCBR%		85.4	79.4	83.4
	C B R %		85.4	79.4	83.4

平均 C B R %
82.7



特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.1	9.1	17.0
供試体 No.2	8.7	15.8
供試体 No.3	9.1	16.6
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 株式会社クレーベスト

試験年月日 2018年 04月 24日

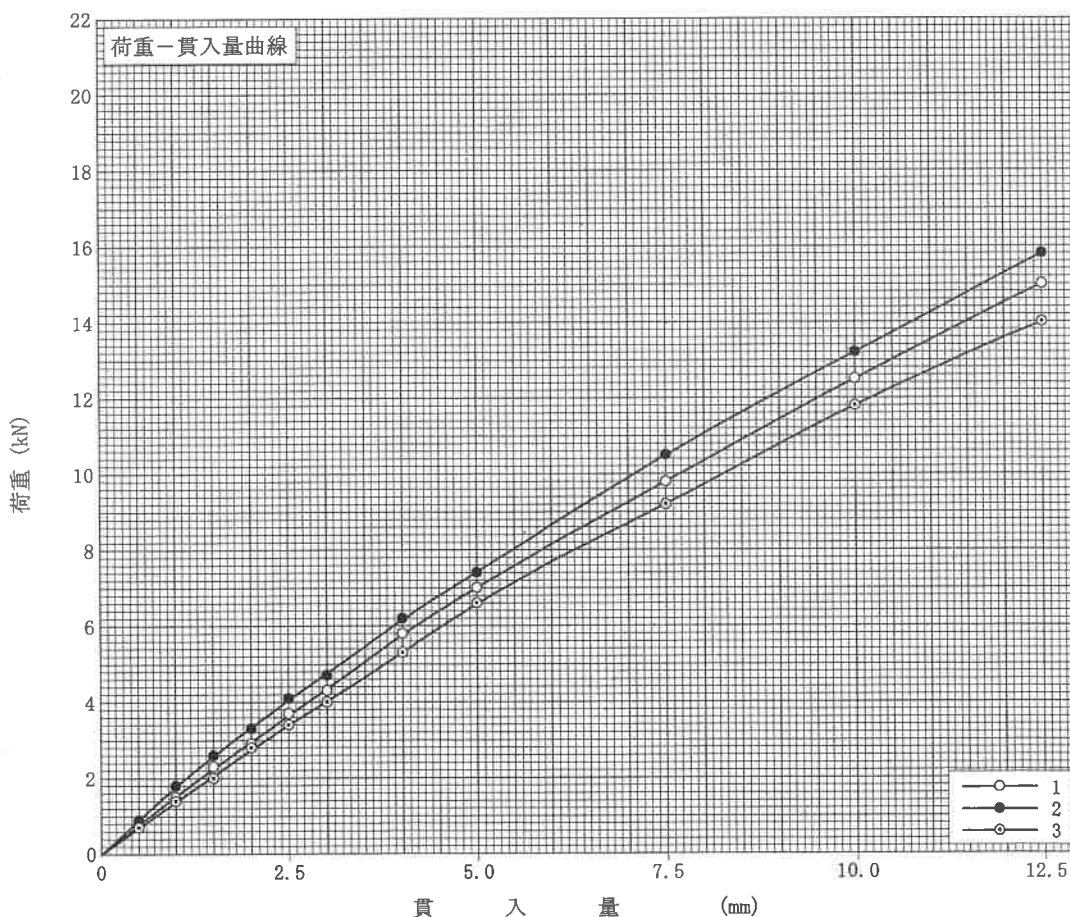
試料番号 (深さ) RC-40 (東京都)

試験者 福田 嘉子

試験方法	締固めた土, 非水浸	ランマー質量 kg	4.5	土質名称		
突固め方法	E-b	落下高さ cm	45	空気乾燥前含水比 %	-	
試料の準備方法	非乾燥法 , 空気乾燥法	突固め回数 回/層	17	自然含水比 w_n %	-	
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数 層	3	最適含水比 w_{opt} %	9.7	
養生条件	- 日空中	モールド	内径 cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.790
	4 日水浸		高さ ¹⁾ cm	12.5		

供試体 No.		1	2	3	
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	9.6	9.6	9.6
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.597	1.592	1.586
	後	膨張比 r_s %	0.000	0.000	0.000
		平均含水比 w' %	14.6	14.8	14.9
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.597	1.592	1.586
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	14.2	14.6	14.5	
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	27.6	30.6	25.4	
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	35.2	37.2	33.2	
	C B R %	35.2	37.2	33.2	

平均 C B R %
35.2



特記事項
1) スペーサーディスクの高さを差引く。

[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]
[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.1	3.7	7.0
供試体 No.2	4.1	7.4
供試体 No.3	3.4	6.6
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

修正 C B R 試 験

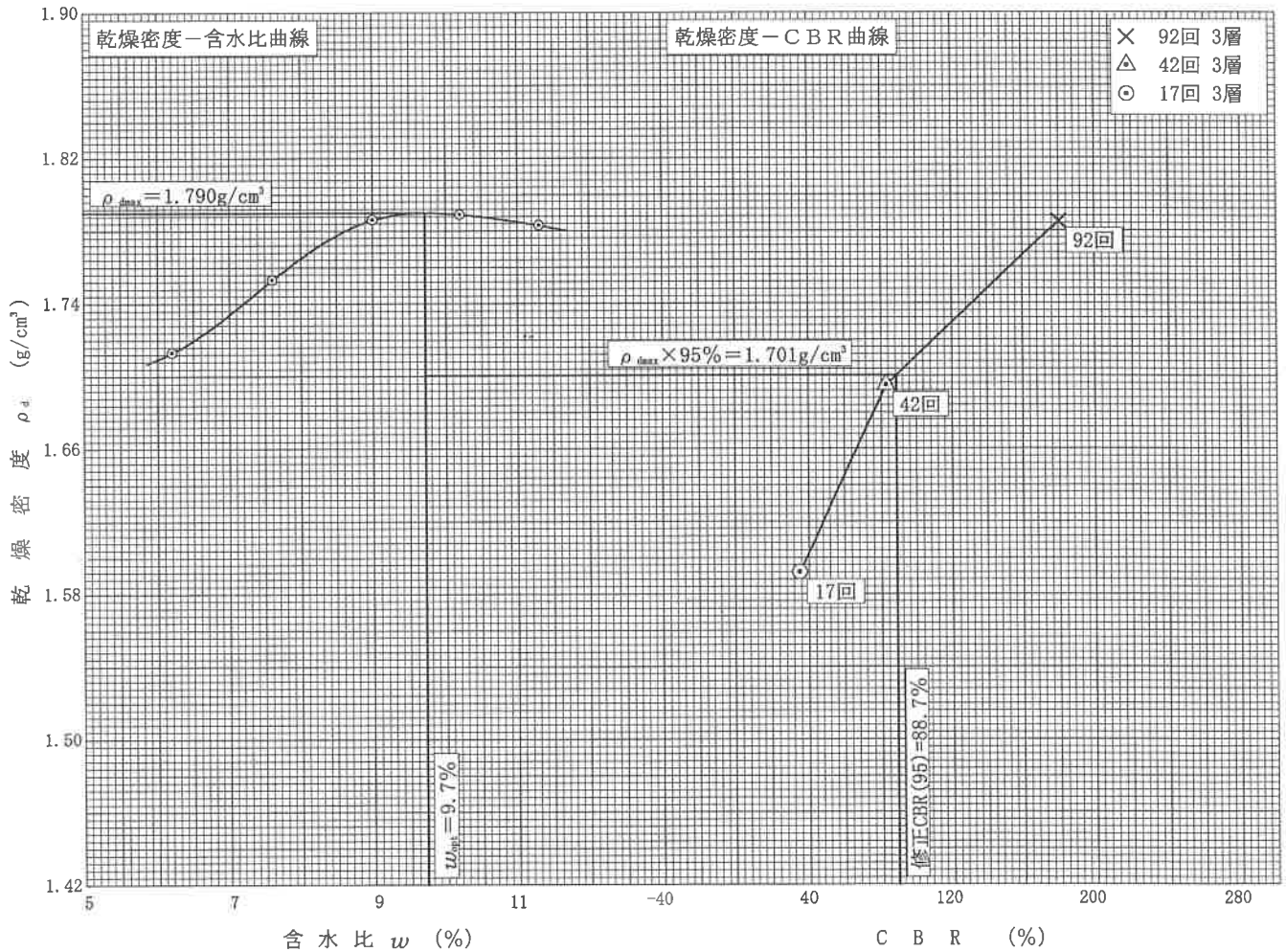
調査件名 株式会社クレベスト

試験年月日 2018年 04月 24日

試料番号 (深さ) RC-40 (東京都)

試験者 福田 嘉子

突固め回数	92 (3層)			42 (3層)			17 (3層)		
	回/層								
供試体 No.	1	2	3	1	2	3	1	2	3
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.793	1.779	1.784	1.703	1.688	1.693	1.597	1.592	1.586
平均値 ρ_d g/cm ³	1.785			1.695			1.592		
貫入量2.5mmにおけるCBR %	164.9	161.9	139.6	67.9	64.9	67.9	27.6	30.6	25.4
平均値 %	155.5			66.9			27.9		
貫入量5.0mmにおけるCBR %	189.4	180.9	170.4	85.4	79.4	83.4	35.2	37.2	33.2
平均値 %	180.2			82.7			35.2		
ランマー質量 kg	4.5	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.790	締固め度 %	95				
		最適含水比 w_{opt} %	9.7	修正 C B R %	88.7				



特記事項

